

GOVERNOR'S

Rotary
District2530



イマジン
ロータリー

MONTHLY LETTER 12

Rotary International District 2530 Vol.6

ガバナー月信 2022年 / 12月号

2022



喜多方市 「雄国沼の絶景」

CONTENTS ガバナー月信 2022年 12月号

ガバナーメッセージ	2	第4回諮問委員会	7	新会員紹介	18
2025-26年度ガバナー(候補者)確定のお知らせ	3	地区大会開催報告	8	職業奉仕委員会	18
世界ポリオデー	4	郡山交響楽団・絵本読み聞かせコンサートえんとつ町のペル	10	10月会員数報告	19
職業奉仕委員会セミナー開催報告	5	クラブ会長方針	11	ロータリー国際大会 2023	20
地区大会記念ゴルフ大会開催報告	6	喜多方 RAC ガバナー公式訪問報告	15	第41回 RYLA 研修会参加者募集	20
秋の大運動会 in 喜多方開催報告	7	地区関係行事予定	16	公共イメージQRコード	20

国際ロータリー第2530地区 2022-23年度 ガバナー 佐藤正道

ガバナー事務所 〒966-0092 福島県喜多方市字清水台2-92 (南)中野商店2F
TEL: 0241-23-6016 FAX: 0241-23-6026 E-mail: 22-23sato@ri2530.com

地区事務所 〒963-8831 福島県郡山市七ツ池町 26-3
TEL: 024-954-6755 FAX: 024-954-6615 E-mail: chikujimusyo@ri2530.com

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第 2530 地区
2022-23 年度ガバナー

佐藤正道
(喜多方RC)

11月12、13日に会津の地で開催しました2022-23年度地区大会がRI会長代理として2021-22年度RI研修リーダーを務められましたRID2520パストガバナー菅原裕典様をお招きし、また地区内外から多くのロータリアンにご参集いただき終えることができましたことに、深く感謝し衷心より御礼申し上げます。

今大会は3年ぶりに入場制限を設けず、また阿久津肇ガバナー年度以来20年ぶりとなる懇親会も開催されました。ここ3年あまりコロナ禍で行動制限され、例会や様々な行事の中止やオンライン化により、会員が一堂に会する機会が奪われ、クラブ活動の停滞を招きました。外部団体との交流は閉ざされ、出席率は低下し、未だ出口の見えない状況下でロータリーの情熱も冷めようかとする時に、地区大会で大いに語り合い交流を深めていただきたいとの思いから、今回の企画となりました。集い合い学び、感動を共有していただけたでしょうか。

地区現況報告でも述べましたが、当地区は全国的にみても会員の組織率（人口1万人に占めるロータリアンの会員数）は11.8人と高く、2800地区に次いで2番目ですが、1クラブあたりの会員数は34人で、全国平均の37人を下回っています。これはクラブ訪問でも感じたことですが、郊外地域においてロータリーが地元で認知され、地域に根ざした活動をしている証

だと思えます。ただ、郊外地域における人口の減少、高齢化がそのままクラブへも影響し、会員の減少によって運営経費の負担比率が非常に高くなっており、事業費を捻出することが困難になりつつあります。一方拠点都市地域、特に中央分区では組織率は14.3人と高く、1クラブあたりの会員数も45人と高水準になっていますが、いわき分区（組織率8.7人、30人／クラブ）や県南分区（組織率8.6人、29人／クラブ）は、地区平均より低く今後会員基盤拡大の可能性を秘めている地域と言えるでしょう。地区内クラブの今後の課題は、如何に足腰の強いクラブにしていくか、そのためには事務局の共有化、クラブの統合、分区再編等が必要になってくるでしょう。ロータリーの精神を首尾よく後世に引き継げるよう議論をする機会はそう遠くないのかもしれませんが。

公式訪問は、ローターアクトクラブが数クラブ残っていますが、63ロータリークラブはすでに終えておりますので、地区内全クラブのデータを集計分析し、会員基盤、運営費、事業費等の結果を後日お示ししたいと思います。

早いもので間もなく半期が過ぎようとしています。クラブでは次年度へ向けた人事を決する年次総会が開催されることと思いますが、今年度はまだ道半ばです。前期で得た経験を活かして、インクルーシブなクラブ環境で会員皆さんと共に行動し、感動を共有しましょう。

新型コロナの第8波とインフルエンザの同時流行が懸念されますが、予防対策をしっかりとご自愛ください。

2025-26年度ガバナー（候補者）確定のお知らせ 10月10日



国際ロータリー第 2530 地区
2022-23 年度指名委員会

委員長 志賀利彦
(いわき小名浜RC)

2022年10月10日（日）10時より、郡山市七ツ池町の地区事務所において、ガバナーノミニー指名委員会が開催されました。

2025-26年度ガバナーに浪江ロータリークラブ所属 泉田 征慶 会員の推薦があり、期日までに他の会員の推

薦はありませんでしたので、指名委員会にて、慎重に検討いたしました結果、同会員を2025-26年度ガバナー候補者に選出いたしました。続いて開催されました諮問委員会にお諮りいたしましたところ満場一致で賛同を得ましたので、国際ロータリー細則第12.030.5に基づき、10月10日付けで地区内各クラブに公表いたしました。

なお、同会員は、2023年6月30日までガバナーノミニー・デジグネートの肩書を担うこととなります。

ここに謹んでご報告申し上げます。

経 歴 書

- 氏 名：泉田 征慶（いずみだ ゆきたか）
- 生 年 月 日：1966（昭和41）年12月23日
- 所 属 クラブ：浪江ロータリークラブ
- 職 業 分 類：土木建設業
- 事 業 所 名：株式会社 泉田組
- 役 職：代表取締役
- 勤 務 先 住 所：〒979-1521 福島県双葉郡浪江町大字権現堂字上蔵役目17-1
Tel：0244-26-8856 Fax：0244-26-8857
E-mail：yukitaka@izumida.co.jp
- 自 宅 住 所：〒979-1521 福島県双葉郡浪江町大字権現堂字小関10
Tel：022-302-7603
E-mail：yukitaka@izumida.co.jp



- 最 終 学 歴：平成元年3月 日本大学工学部建築学科 卒業
- 現 職：株式会社 泉田組 代表取締役
一般社団法人福島県建設業協会 理事 双葉支部支部長
浪江町復興事業協同組合 副理事長
浪江町商工会 理事 建設業部会長
- ロータリー歴：2008年 浪江ロータリークラブ入会
2016-17年 浪江ロータリークラブ幹事
2017-18年 2530地区職業奉仕委員会 委員
2018-19年 浪江ロータリークラブ会長
2019-20年 相双分区幹事 第2530地区 職業奉仕委員会 委員
2020-21年 第2530地区 米山記念奨学会委員会 委員
2021-22年 第2530地区 米山記念奨学会委員会 委員
2022-23年 第2530地区 米山記念奨学会 推進委員会 委員長
2022年 ロータリー財団メジャードナー レベル1
2022年 米山功労者 第2回マルチプル

世界ポリオデー



公共イメージ・IT委員会

委員長 町田 晃
(郡山南RC)

1979年、ロータリーは3H（保健、飢餓追放および人間性尊重）プロジェクトとしてフィリピンで600万人の子どもたちへの5か年計画ポリオ免疫活動を始めました。ロータリーがポリオ根絶に取り組んだ第一歩です。

日本では、1982-83年度東京麹町ロータリークラブの山田彝（ツネ）氏と峰英二氏が、南インドでポリオに苦しむ子供達にポリオワクチンの供与などの活動を行いました。これがポリオ撲滅運動提唱の原動力となり、東京の2地区を通じ国際ロータリーの活動に発展し、1985年国際ロータリーは「ポリオプラス計画」を発表しました。

世界ポリオデーは、初めてポリオワクチンを開発したチームを率いた米国の医学者Jonas Salk（ジョナス・ソーク）の誕生を記念して定められました。

世界ポリオ根絶推進活動（Global Polio Eradication Initiative =GPEI：国際ロータリーをはじめとするパートナー団体と各国政府により1988年に設立）が、世界ポリオデーに合わせ世界各地で様々なキャンペーン活動を実施しています。

国際ロータリー第2530地区2022-23年度におきましては、ロータリー財団委員会 田久昌次郎委員長、社会・国際奉仕委員会/GN早川敬介委員長、と公共イメージ・IT委員長の私で、次のポリオ根絶キャンペーンを計画し、ガバナー補佐、地区委員会、クラブ会員の皆様のご協力をいただきながら活動を進めています。

1. 県内各地での募金活動
2. スクールジャックプロジェクト

2.1 学園祭ジャック

県内大学等の学園祭にロータリーブースを設け、ポリオ根絶に向けた啓蒙と、募金を行います。

2.2 大学講義ジャック

県内複数の大学をオンラインでつなぎ、ポリオ根絶に関する一斉同時講演を行います。（2023年4月以降）

3. 地区大会、地区委員会セミナーなどにおけるポリオキャンペーン

以下今までの活動実績です。

他に分区やクラブで進められたキャンペーン活動も多くありますが、それらについてはここに記載しておりませんことご了承ください。

1. 郡山駅前街頭募金を行いました。
2. 福島県立医大、郡山開成学園（郡山女子大、郡山女子大附属高校）、東日本国際大学、いわき短期大学にて学園際ジャックを行いました。
3. RLI、地区職業奉仕委員会セミナー、地区大会記念ゴルフコンペにてキャンペーン活動を行いました。

今後も、地区大会を始め、地区イベントなどに合わせキャンペーン活動を行ないますので、ご協力よろしくお願いたします。また、分区や各クラブでポリオ根絶キャンペーン活動を計画、実行する際は、私ども地区3委員会でお手伝いしますので遠慮無くお申し付けください。



職業奉仕委員会セミナー開催報告 10月29日



職業奉仕委員会

委員 福西 宜孝
(会津若松中央RC)

「感動する」とは、こういう心境を言うのだろうか。経営危機に陥った会社を、一代で一部上場企業に育てあげた人の言葉は、ズシリと重かった。その言葉の中に、「四つのテスト」があった。参加者は、帰宅後自らを省みて、講演で耳にした言葉を反芻されたに違いない。

去る10月29日（土）、ユラックス熱海で、職業奉仕委員会セミナーの講演会と会員同士のディスカッションが開催された。当初70名程度の応募しかなかったが、皆様のご協力により、最終的には130余名の参加者になった。

講師は、(株)ハードオフコーポレーション代表取締役会長山本善政氏。演題は、「わたしにとっての四つのテスト」。山本氏は、新潟県新発田市で、約20年にわたりオーディオ製品やパソコン等の販売店を経営しておられた。しかし、経営危機に遭遇し、リユース業に業態変更された。長年ロータリアンであった山本氏は、その際、「四つのテスト」をヒントに経営理念を打ち出された。「①社会のためになるか」、「②お客様のためになるか」、「③社員・スタッフのためになるか」、「④会社のためになるか」という4項目で、優先順位は、①→②→③→④の順との由。会社は急成長し、約12年後（2005年3月）、店舗数（直営・FC）500店を突破し、株式の一部上場を達成。2020年には、900店舗を超えた。

山本氏は、この経営理念に「人生をかけてもいい。」と断言される。会社案内のパンフレットには、代表者挨拶の次にこの経営理念が掲載されている。そして、「この理念を明確に打ち出せたのもロータリーのおかげ。」と感謝の言葉を述べられた。又、ビジネスモデルとして、「①エコロジーとエコノミーの共生、②『困っている（社会の課題）』を解決、③価格の決定権を取得（自分で値段を決められる。）」という三つのキーワードを提示された。さらに、「経

営には、『不易（志や理念、創業の精神）と流行（ビジネスモデルや戦略戦術）』が必要であること、生き残るのは強いものや賢いものではなく変化できるもの（ダーウィン）、従って競争相手は同業者ではなく『時代』であること。」など示唆に富む内容の講演だった。

講演が終了後、参加者は、10グループに分かれ、「私にとっての職業奉仕」のテーマで、RLI方式によるディスカッションを行った。その後グループ代表者4人から討論内容について報告があり、最後に大橋廣治PDGの総評で締めくくられた。

本講演では、「日本のハーバート・テラー」から、「日本版四つのテスト」の実践例をご教授いただいた。参加者は、「職業奉仕の意義」、そして「ロータリアンであることの意味」を改めて噛み締められたことだろう。最後に、講師の山本先生をはじめセミナー開催にご協力いただいた関係者の皆様（特に、RLI委員、研修委員、地区（副）幹事などお手伝い下さった会員や事務局員の皆様）に心より御礼申し上げて、セミナー開催のご報告を終わります。



地区大会記念ゴルフ大会開催報告 10月30日

地区大会実行委員会

記念ゴルフ委員会 二瓶博光
(会津坂下RC)

10月30日、会津磐梯カントリークラブで119名、26クラブの参加をいただき開催しました。コロナ明けでゴルフ場も大変な混雑のようで、十分な組数の確保ができず、参加申込みの際にはエントリーができなかった方が多数でございました。心よりお詫び申し上げます。

薄曇りで始まったのですがお昼頃には結構強い雨に見舞われて気温が下がり、何名かの方は午前中でリタイヤとなってしまいました。天候悪化で心配したのが最終組まで上がれるか、でしたが、予想したとおり日没になり最終組はほぼ暗闇。クラブが用意してくれたトラック3台のヘッドライトに照らされてのプレーとなり「さすがに初めての経験だ」とお褒め？にあずかってしまいました。

ともあれ無事に終了でき、いわき平中央RC梶川由喜さんが、グロス79という素晴らしい成績での優勝となりましたが、各クラブとも好成績の方ばかりで、かなり厳しい予選会を勝ち抜いて来た方々ようです。表彰式ではガバナーに挨拶をいただき全受賞者へ景品を授与していただきました。お疲れ様でした。なお、ガバナー様、星実行委員長様には特別協賛品を提供していただき感謝申し上げます。

このように大勢の大会の幹事など経験が無く、軽く考えていたところがあり大変苦労しました。組合せ表の作成、何度かの変更、キャディ希望の有り無し、遠方のクラブはあまり早いスタート時間では、とか。申し込みがある程度揃わないと出来ない作業なので、10日前くらいからの本格的準備突入でなんとか間に合った、という具合でした。

苦労の多い大会でしたが皆さんに喜んでい

だき、ガバナーの提唱された「情熱と感動の共有」の一助になれたかな、と感じています。最後に各クラブの事務局の方々、ガバナー事務所の皆様に感謝を申し上げ報告とします。



秋の大運動会 in 喜多方開催報告 11月5日

会長 齋藤 菜生
(喜多方RAC)

11月5日、第2530地区ローターアクトクラブが掲げる「ともだち100人プロジェクト」の一つとして「秋の大運動会in喜多方」を開催致しました。地区内のロータリアン、ローターアクター、インターアクターは勿論、米山奨学生や一般の参加者の皆さんと広く交流することができました。ポリオ募金へもご協力いただき、ありがとうございました。

どうして運動会なのかを問われると回答に困りますが、ロータリー活動で大切な「親睦」と「学び」が詰まったイベントであったことに間違いありません。特に当日の運営や事前準備不足は大いに反省すべき点です。しかしながら今回、仕事では経験してはいけないレベルの失敗をしたとしても、それは情熱をもって行動したからこそ得られる貴重な経験です。近年、コロナ渦で各種行事が開催できず歯がゆい思いをしてきましたが、たくさんの関係者の皆さまにご

協力いただき、こうして無事開催できたこと心より御礼申し上げます。運動会準備のため、深夜まで資料や大道具を作成し、時には険悪なムードになりながらも「本音を言い合える仲間に出会えた」この奇跡・・・この感動をもっと多くの仲間と共有できるよう引き続き活動していきます。感謝。



第4回諮問委員会 11月12日



地区幹事
佐藤 日出夫
(喜多方RC)

2022年11月12日（土）11：05～12：00に、第4回諮問委員会が会津若松ワシントンホテルにて開催されました。（諮問委員16名中9名が参加）

佐藤正道ガバナーの開会点鐘後、下記報告事項の報告が行われました。

・報告事項

1. 2022-23年度地区大会について

- ・ 1日目スケジュール
- ・ 2日目スケジュール
- ・ 会場案内
- ・ 他地区からの来賓について

2. 地区大会委員会の報告について

- ・ 志賀利彦登録委員会委員長より報告が行われました。
- ・ 石黒秀司資格審査委員会委員長より報告が行われました。
- ・ 芳賀裕選挙委員会委員長より報告が行われました。
- ・ 平井義郎決議委員会委員長より報告が行われました。

3. その他

次年度以降の地区大会の開催時期について、周辺の地区との地区大会開催日時について協議をすべきではないか、学校の試験期間とバッティングしない時期が良いのではないかなど等の具体的な意見が出されました。

以上、報告と致します。

地区大会開催報告 11月12日・13日



地区大会実行委員会

実行委員長 **星 富士雄**
(喜多方RC)

国際ロータリー第2530地区2022-23年度地区大会が11月12日、13日の両日行われました。

第1日目は会津若松市・ワシントンホテルを会場に午前中、地区大会委員会（登録・資格審査・選挙・決議）と諮問委員会が行われいよいよ始まります。

13時からの会長会では①前年度決算・監査報告②ガバナーノミニー指名手続③地区大会決議（案）提案④代表議員の指名手続がいずれも賛成多数で採決されました。

14時10分、RI会長代理の菅原裕典様（仙台泉RC）がご入場されると会場は拍手の渦に包まれ、地区大会の雰囲気が一気に高まりました。

実行委員長の開会のことば、佐藤正道ガバナーの挨拶・RI会長代理の紹介そしてご挨拶と次第は予定通りに進み次のリーダー研修セミナーに移ります。講師はRI3350地区ガバナーの飯田光孝氏でテーマ「日本の国際化とロータリーの役割」の題で講話を頂きました。

RI3350地区はタイ国4地区の一つでミャンマー、カンボジア、ベトナム全土を含む会員数3273名の地区で日本人初のガバナーです。かつて世界経済を牽引した日本が今ではその存在すら危ぶまれ世界経済〈GDP〉に占める国・地域別割合の推移では1980年は世界の10%であったが2030年には5パーセントになるとうとしている。特に人口減少と少子高齢化は2008年1億2808万人、2020年1億2622万人（65歳以上の高齢化率28.6%）、2065年約8808万人、2100年6485万人（高位推計）3795万人（低位推計）、更にロータリー会員数1996年11月末13万人、2022年1月約8.9万人、2100年2.7万～4.6万人と危機的状況と推計されます。こんな時我々に出来ることは①国内の会員増強だけでなく海外日本人ロータリアン会員の増強②海外奉仕プロジェクト推進拡大③次世代人材リーダー育成推進で日本会員企業の東南アジア子会社における現地でのメンバーシップ増強が不可欠。

日系企業数（在留邦人数）タイ10000社（10万人）、ベトナム2000社（2.3万人）、カンボジア186社（0.5万人）、ミャンマー430社（0.3万人）1%の企業コーポレートメンバー化で日本人メンバー130人（仮に

5%なら650人）現実を直視し世界における日本人プレゼンスの衝撃的な低下、ロータリーにおける存在感の低下を指摘、問題提起として先人が築いた日本BRANDをこのまま失墜させて良いか、ロータリーと社会への貢献をさらに増進できないかを提言しました。RI2530地区との連携をもって少しでも問題解決の糸口になればとの思いが伝わりました。

続いてRI会長代理歓迎晩餐会では幼少時から練習を重ねた勇壮な会津田島太鼓の演奏に大きな拍手が送られました。

第2日目は会場を喜多方市・プラザ文化センターに移し午前9時、鈴木正晃福島県副知事、遠藤忠一喜多方市長が見守る中、佐藤日出夫地区幹事が大会地区旗を持ち、続いてエイドの鈴木邦典PG、菅原裕典RI会長代理ご夫妻、鈴木PG啓子夫人の順でご入場会員が万雷の拍手でお迎えをしました。

本会議は佐藤典祐副実行委員長の開会のことばに始まり副知事、市長の来賓祝辞、RI会長代理によるRI現況報告、ガバナーによる地区現況報告、委員会委員長による大会委員会報告、ガバナー補佐による参加クラブ紹介、各種表彰、感謝状の贈呈で午前の部は終了。

エクスカッション・青少年会議もそれぞれ10時10分から始まりました。

昼食後13時20分から青少年会議報告、14時35分から記念公演と続きます。

「會舞道 郷人」は下郷町商工会青年部の町おこし事業の一環として2001年誕生しました。会津の歴史と白虎隊精神を郷土芸能として伝承する姿、よさこい踊りから派生した会津魂を受け継ぐ踊りには会場の皆さんが大いに感動されました。

右近八郎ガバナーエレクト、早川敬介ガバナーノミニー、相良元章次期開催ホストクラブ会長、渡辺健寿次期大会実行委員長の挨拶がそれぞれありました。

最後にRI会長代理による締めくくりのことばがありました。

16時30分からの20年ぶりの会員懇親会は「会津は一つ」の集大成で分区10クラブからの特産品を会場ステージに飾り、喜多方の地酒、ラーメン、もち、新蕎麦、こづゆ、馬刺し、デザートのアフランスは姉妹の天童クラブからのプレゼントでおもてなし。

特産品はクラブ会長に紹介してもらいその後くじの当選者に100個の特産品が配られお開きとなりました。



郡山交響楽団・絵本読み聞かせコンサート“えんとつ町のプペル”

ペアチケット招待プロジェクトで参加された方から

素敵なメッセージが届きました！

郡山西 RC、郡山東 RC、郡山南 RC
郡山安積 RC、福島グローバル RC 企画

芸術の秋にふさわしい郡山交響楽団のコンサートが、11月13日（日）、郡山文化センターで開催されました。絵本の読み聞かせを含む今回のコンサートを、多くの子どもたちに楽しんでもらいたいという郡山交響楽団の願いを受け、郡山の五つのロータリークラブで「ペアチケット招待プロジェクト」を企画し、50組にチケットをプレゼントいたしました。参加された多くの方から感動し、とても楽しめたという感想が届きました。そのいくつかをご紹介します。

1. お父さんと息子さん（高校3年生）で鑑賞

前半は管弦楽の名曲やレアなバルトークを、後半は話題の「えんとつ町のプペル」を堪能しました。「えんとつ町のプペル」では、三人の役者さんによる情感豊かな朗読に、感動の一時でした。長男も受験勉強のストレスから解放された表情を浮かべていました。

楽都郡山に誕生したプロオーケストラの演奏会にこれからも積極的に足を運びたいと思います。本当にありがとうございました。

2. おばあちゃんとお孫さん（小学1年生、女）で鑑賞

一番前の席で生の演奏を体感することができ、何度も孫と顔を見合わせました。（言葉にならない感激でした。）孫は、天国と地獄、キラキラ星など聞いたことのある曲で飽きずに楽しんで聞いていました。

ルビッチ役のみやびさんが三年生と聞いて、びっくりし舞台で演じることに関心を寄せていました。「恥ずかしくないのかな？」というので、孫の得意なスイミングの練習みたいに「一生懸命練習しているんだね。」と話しました。

また、受付で頂いたプログラムに平仮名が振ってあり、とても良かったです。孫と読みながら、今ここだねと、指差しながら聴きました。

写真でハンガリーの風景や豚飼いの踊りをイメージできたようです。楽器の紹介もあり音楽や舞台の入門段階の孫にはとても良い機会を頂きました。

私自身、朗読をやっており、絵本読み聞かせに関心を持って聴きに行きました。朗読と音楽の組み合わせはとても難しいのにみやびさんの大人に負けない努力に感激し、私も頑張ろうと思いました。絵本の結末に余韻が残り本を読んでみたいと思います。

ミュージカルの方のよくとおる声は素晴らしかったです。

文章・絵・音楽が三位一体！これからも音楽都市郡山でオーケストラの演奏が聴けることを楽しみにしています。郡山交響楽団の皆さま演奏、お疲れ様でした。楽しいひとときを過ごしました。感謝を込めて。

3. お母さんと娘さん（小学生）で鑑賞

今まで交響楽団のコンサートを生で見たことはなく、とても緊張しながら開演を待ちました。驚きました。生の演奏は身体にとっても響いて、テレビとは迫力が全く違いました。知っている楽曲もあり、また楽器の紹介もあったので初心者の私でも最後まで楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

娘さんの感想

初めての読み聞かせコンサート、音楽を生で聞くのが

初めてで音の大きさに驚いたし、音が体にぶつかるような感覚にドキドキしました。

4. お父さんと娘さん（小学4年生）で鑑賞

初めて聞いた、生のオーケストラの演奏に娘は、圧倒され、感動しているようでした。それが表情から理解できました。私も感動して聞かせていただきました。この企画をご紹介いただき、ありがとうございました。

娘さんの感想

「えんとつ町のプペル」では、ルビッチ役の渡辺みやびさんが小学校3年生で、私より1歳下にもかかわらず、あの大舞台であのようにできるのは、素晴らしいと思いました。

5. おじさんと姪子さん（中学3年生）で鑑賞

私自身感動して、最後は涙ぐんでしまいました。やはり本物は素晴らしいですね。とても有意義な時間をいただき、感謝いたします。姪は、音楽関係の部活を3年間やって来たので、音楽のすばらしさを改めて感じ、楽しみながら、本当に感動して聞いていました。

6. お父さんと娘さん（小学1年生）で鑑賞

娘にとって初めてのコンサートでしたが、絵本の読み聞かせがあったことで、十分に楽しむことができかったです。特に、絵本の読み聞かせの時に、バックに絵本の映像が流れ、初めの内は娘は少し怖がっていましたが、徐々にその大迫力に圧倒され、絵本の世界に引き込まれていったようです。本当にありがとうございました。

今後とも、楽都、郡山の子どもたちの心を豊かに育むよう支援するため、郡山の皆様と協力して、芸術や文化活動を応援していきたいと思っています。

郡山西RC会長	森尾 和衛
郡山東RC会長	過足 和茂
郡山南RC会長	村上 靖
郡山安積RC会長	鈴木 聡
福島グローバルRC会長	山田 覚



クラブ会長方針

○掲載はガバナー公式訪問順です。



矢吹 RC

会長 遠藤 武士
幹事 三村 博隆

例会日：第1・2・3水曜日
12:30～13:30
場 所：ホテルニュー日活

39代会長を務めるに「テリトリー内3町村の諸意見を聞く」を掲げて、佐藤正道ガバナーの地区目標を基本に行動することを念願しています。

1. テリトリー内行政長並びに商工会長の各氏より卓話を頂く事、第2530地区内会員より卓話を頂く事

1. 矢吹町の御好意により設置した「日本導入100周年記念碑」

場所は矢吹町東口広場内に有ります。社会奉仕作業の一環として月1回環境美化に努め、ロータリー社会奉仕デーの旗を掲げPR活動をする。

当クラブ設立時より存命中度々出席を頂いておりました、郡山RC創立会員の遠藤安一郎先輩は、卓話の中に昭和10年郡山RC設立前後における米山梅吉先生の言葉として「温故知新・不易流行」の格言を基本にクラブ運



10月12日 ガバナー公式訪問

営を心掛けする事と言われたと再三触れられた。

佐藤ガバナー公式訪問においての諸指導は、平易な言葉でもって資料統計に基づいて話をされました事、今後の例会において会員諸兄に対して指導内容に基づいて要請をする事にします。



白河南 RC

会長 箕輪 正男
幹事 佐藤 靖一

例会日：水曜日
第1・3水曜日 12:30～
第2・4水曜日 18:30～
場 所：東京第一ホテル
新白河

1. 会員相互の親睦を深め、地域保全活動や福祉活動への積極参加ということで、非常に課題は大きいのですが、どう具体的にいくかという点、白河駅の清掃とか単純なものがあるかと思いましたがこういう事を地道にやっていくしかないかと思えます。

2. SDGsの関心を高め共に支えあい交流する地域社会をサポートをしていく。これは、色々な題材があると思っていますので維持可能な開発を当会でどう問題を提起して、幅広いのでどういう形で携わって行こうかと思っています。

3. 海外ボランティアの活動の展開
これは今まで二年半全然できてなかったので今年こそは何とかして再開して海外クラブとの絆を築きたいと思っています。

やはりこういう事は非常に大事なことで、よう努力をして行きたいと思えます。近年の新型コロナウイルスの世界的流行の



10月12日 ガバナー公式訪問

災禍の下、新しい常識として「安心・安全」の核が加わりました。またSDGs継続可能な開発目標という新しい価値観が社会浸透し、身近な生活様式と共にこれまでのロータリークラブ活動をして参りました。

社会貢献活動の一層充実を図りたいと思えます。



猪苗代 RC

会長 成井 理人
幹事 中村 岳嗣

例会日：木曜日
12:30～13:30
場 所：ホテルリステル
猪苗代

2022-23年度に猪苗代ロータリークラブの会長を務めさせていただいております成井理人です。昨年度はクラブ幹事を務めさせていただきましたが、コロナ禍で思うようなクラブ運営が出来ずに、前期会長と共に忸怩たる思いを抱いておりました。現在の世間一般では、行動制限などが無い状況下にありますので、今期は通常通りに例会運営を行っております。私の方針としてはコロナ禍の今この時であるからこそできる事、ロータリークラブとしてできる事は何だろうか、それは青少年の育成ではないかと考えます。地区補助金を生かし、地域の中学校へ身近な環境問題を通して学ぶ講演活動を計画。米山奨学生を2名受け入れ、世話クラブとして活動。青年の地域おこし隊の方や地域で起業したての方と向き合い、共に地域の為にできる事は無いかと例会に招聘。今後はガバナー公式訪問の際に



10月13日 ガバナー公式訪問

ご指導いただきましたインターアクトクラブの継続的な活動支援も行っていきたいと考えております。



会津若松中央 RC
会長 星 美榮子
幹事 古川 善郎

例会日：木曜日
 18：30～19：30
 場 所：会津若松ワシントン
 ホテル

2022-23年度の会長を務めさせていただきます星美榮子です。会長という重職に不安と責任感で一杯の私ですが、諸先輩方々が築きあげられた当クラブの榮譽を傷つける事の無いよう会員の皆様の温かい友情を糧に役割りを果たして参りたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻そしてご協力をよろしくお願い致します。

コロナ禍に於いてまた変化の激しい時代ではありますが、皆様と共にクラブは勿論の事、私達一人ひとりがロータリアンとして更なる前進を図るにはどうすれば良いかを考えていく一年になればと考えております。

例会の在り方や仲間との親睦におきましても大きな影響を受け、活動が制限されているのが現状です。このような社会だからこそ知恵を出し合い、可能な限りビジネスで絡み、強い絆と友情を深めて地域や仲間の奉仕の輪を広げなければならぬと思っております。そんな思いから今年度のスローガンを「すべてに感謝のところで広げる強い絆と奉仕の輪」とさせていただきます。

今年度のRIテーマ「イマジンロータリー」、



10月13日 ガバナー公式訪問

そして地区のスローガン「情熱 行動 感動 共有」を踏まえて、しっかり活動して参りたいと思っております。

ディスカッション型の例会プログラムを取り入れ、会員一丸となって充実した魅力あるクラブとなるよう邁進してまいります。一年間どうぞよろしくお願い致します。



須賀川 RC
会長 藤田 元
幹事 須田 智博

例会日：月曜日
 12：30～13：30
 場 所：ホテル虎屋

今年度会長を拝命しました藤田元と申します。須賀川RCは創立60周年を迎えます。第2530地区の会員の皆様には、牡丹とウルトラマンのふるさと須賀川市にお越し頂きたく、2023年5月28日（日）の記念式典に向けて会員一丸となって準備を進めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、今年度のRIテーマ IMAGIN ROTARY 地区スローガン「情熱・行動・感動・共有」今年度クラブテーマ「愛・誠実・感謝」のもと、自己愛・家族愛・会社愛・クラブ愛・地域愛といった「愛」があるからこそ、痛みを伴う成長にも前向きに取り組み、個人、地域、世界においても持続可能な変化を作り出すことが私はロータリークラブ会員の皆様のあり方に触れ確信しています。

その皆様の期待に応えられるよう、当たり前前のことを当たり前に行う「誠実」さを大切に、全ての人に「感謝」の気持ちをもって、会長として職務に励みます。

須田智博幹事、関根雅彦会長エレクトを始



10月17日 ガバナー公式訪問

め、会員の皆さまと共に適切な感染対策のもと、より積極的な委員会活動を支援してまいります。

充実した1年の締めくくりとして60周年記念式典を無事完遂し、達成の感動を皆様と分かち合える、そんな1年にしていましよう。



会津若松城南 RC
会長 菊地 知
幹事 山口 隆義

例会日：火曜日
 12：30～13：30
 場 所：会津迎賓館

2022-23年度のクラブテーマは「魅力あるクラブ作り・クラブライフを楽しむ」です。

約2年前から続いているコロナ禍により、生活様式も職場環境も激変し、経済に与える影響も増大し続け、リアルや大人数での開催や夜の例会、又各種奉仕作業等も変更を余儀なくされる状況に至っています。そのような状況下でもオンライン参加を併用したリアルな例会を開催することで、多くの会員が顔を合わせる例会にしていきたいと思っております。そして奉仕の理想を目指す第一歩としてクラブライフを思いっきり楽しんで頂く事で、会員同士の親睦を大きく高めていきます。そこから私たちが生業としている地域への感謝の心、そして感謝を奉仕として実践する気持ち、その気持ちを情熱に変え行動することで



10月18日 ガバナー公式訪問

感動（成果）を共有しながら各種奉仕活動に取組み、クラブを魅力あるものまた新たな奉仕活動ができるようなクラブ運営をしていく考えです。



船引 RC

会長 宗像 伸二
幹事 吉田 隆夫

例会日：水曜日
12:30～13:30
場 所：開宝 花の湯

2022-23年度船引ロータリークラブ第48代会長を拝命いたしました宗像伸二でございます。

佐藤正道ガバナーにおかれましては、10月19日に船引ロータリークラブにご訪問いただき丁寧なご指導と力強いご助言をいただきましたことに心から感謝申し上げます。船引ロータリークラブは2022-23年度RI会長ジェニファーEジョーンズ氏のテーマのイメージロータリーを柱とし、国際ロータリー第2530地区佐藤正道ガバナーのスローガンの情熱・行動・感動・共有（熱い思い）をもって行動し、感動（成果）を共有（共に分かち合う）しよう。この地区スローガンの下、先輩方が築いてきたロータリー精神を尊重しながら船引ロータリークラブの未来を想像し進化すべきところはより良く進化しながらクラブ運営をしたいと思っております。2年後には創立50周年記念事業を迎えます。



10月19日 ガバナー公式訪問

年次目標を達成するために会員同士の力を結束し未来（50周年）に向かい行動しともに感動できるようにしたいと思います。感動の先にはきっと親睦と絆が深まることを信じていますので、会員皆様のご指導ご協力を頂きますよう、宜しくお願い致します。



会津坂下 RC

会長 中島 信洋
幹事 鈴木 俊一

例会日：木曜日
12:30～13:30
場 所：光明寺会館

会津坂下ロータリークラブにおいてはクラブが自主性を持って活動できるよう、会員とクラブが主役となるクラブ運営を目指しつつ、情熱ある行動そして、感動を共有できるクラブにしたいと考えています。

クラブの具体的なビジョンとしてはやはり永遠のテーマとも言うべき会員増強を中核としながら、闇雲に会員を増やすだけでなく会員増強・選考委員会とも連絡を密にし、私達自身が新会員候補者にロータリーの魅力についてしっかりと説明できるように日頃から活動やその情報を伝えていきたいと思っております。

また、会員相互間の親睦と信頼関係を構築するため、奉仕の根本はまず会員間の奉仕や家族に対する奉仕を実践することにより、社会奉仕がより実感として体感できるような雰囲気作りに努めたいと考えています。



10月20日 ガバナー公式訪問

これらを通じて、ロータリークラブの公共イメージを高め、地域社会に奉仕する事の喜びと満足感を分かちあっていきたいと考えております。



須賀川ぼたん RC

会長 水上 哲夫
幹事 味戸雄二郎

例会日：水曜日
12:45～13:45
場 所：ホテルサンルート 須賀川

私たちのロータリークラブは出席率もよく、活動も活発でいいクラブです。今はこの楽しさを外へ広げていく時期で、今後対外的な広報活動に力を入れていきます。

今年の国際ロータリークラブは、DEI（Diversity, Equity & Inclusion）をその方針に掲げています。私たちのクラブには、会員の卓話やディベート、さらによい歯の笑顔写真コンテストなどの活動を通じて普段から活発な意見交換があります。このため、多様な意見の人たちがいることを知り、意見を集約していく過程も知っています。ロータリークラブの国際性が待ちこんでくれた新しい流れを、より発展的に活用できるいい機会です。今年度は「哲学対話」にもトライしたいと思っております。



10月26日 ガバナー公式訪問

私たちが今持っているクラブの良さを、クラブの外へ。様々な人へ伝えていくこと。それが会員増強の基本になると思います。



白河西 RC
会長 高島 裕
幹事 車田 裕介

例会日：木曜日
 第一、第三 12:30～
 第二、第四 18:30～
 場 所：東京第一ホテル
 新白河

白河西ロータリークラブではコロナ禍によりハイブリッド例会を導入し、休会をする事なく毎週例会が開催されております。

前年度の感染者が多かった時期には100% zoom例会も開催しました。この取り組みは今後コロナ禍が収まって仕事で例会場に参加がかなわない会員のためにも継続を続けます。

今年度はクラブテーマを「想像しよう、未来のロータリー 創造しよう、これからのクラブ」と定め、将来的にロータリー全体がどのような方向へ進むのか、どうあるべきなのかを想像し、それらに向かってクラブの長期的なビジョンを会員の皆さんと創造を進めていく一年としたいと思います。

また会員一人一人が主役であり、クラブが一つのチームとして機能するためにクラブ内の問題点に全会員で取り組み、各自がロータ



10月27日 ガバナー公式訪問

リーに対する正しい知識を持ち達成感、感動、やりがい共有できるクラブ環境作りを目指します。



会津若松 RC
会長 佐藤 武司
幹事 鈴木 義文

例会日：水曜日
 12:30～13:30
 場 所：萬花楼
 (7月～12月)
 会津若松ワシントンホテル
 (1月～6月)

会津若松RCは今年、70周年を迎え、新たな10年のスタートとなります。2022-23年度はクラブの理想的な姿を想像して、1年間の活動を進めていきたいと思ひます。各委員会活動に於いても、先を見通してから考えるような活動を進めていただきたいと思います。また、RCの基本である例会は、出席率の向上に向け、楽しみになるような和やかで緊張感のある例会を模索していきます。全員で積極的に参加してもらえ努力をし、共に汗を流し、成果を上げることが友情へとつながります。活動奉仕への積極的な参加を全員で取組み、さらにはその成果を地域社会に示していきます。クラブテーマは、「積極的に参加しよう、そして地域社会へ存在感を示そう」、重点目標として、未来のあるべき例会



11月2日 ガバナー公式訪問

を描く、会員の増強・心地よいクラブを描く、地域へクラブの情報を発信する、10年後のクラブの未来を描く。として積極的に活動して参ります。



喜多方中央 RC
会長 鈴木 淳一
幹事 若桑 勝豊

例会日：水曜日
 12:00～13:00
 場 所：会津喜多方商工
 会議所

2022-23年度、喜多方中央ロータリークラブ会長を拝命した鈴木淳一でございます。

11月9日に佐藤ガバナーにおかれましては当クラブにご来訪いただき、ご丁寧なご指導を頂いたことに感謝申し上げます。

地区方針が国際ロータリー2022-23年度年次目標を達成するため、DEIを取り入れ、行動規範を遵守し、ロータリーの行動計画を実践します。やらされ感からやりがい感へ。会員とクラブが輝く地区づくり。クラブが自主性をもって活動できるよう、クラブが主役の地区運営を目指します。

そのためには、クラブ運営・各委員会の活動を活発に出来る様な体制づくりと楽しい例会づくりをしていきたいと思っております。



11月9日 ガバナー公式訪問



喜多方 RC

会長 伊藤 二郎
幹事 角田 龍一

例会日：火曜日
12:30～13:30
場 所：会津喜多方商工
会議所

一体誰が想像していたでしょう、21世紀にもなってこの地球上で戦争が勃発するのは。さらに、核を使うとまで。コロナも気がつけば2年半を超えました。世界は我々の想像など遙かに超えて変化しています。

そんな状況の中、Jennifer E. Jones RI会長は、「IMAGINE ROTARY」をテーマに、『<DEI>をもとに、変化を生むために手を取り合って行動する』を目標に掲げました（まさに戦争とは真逆）。彼女は国際ロータリー初の女性会長として、会員増強の要は世界中で女性会員を増やしていくこと、としています。

さて、翻って我々の喜多方RCはどうでしょう？クラブとして今年で67年目を迎えており、これは地区内では5番目に創設されたクラブです。しかしそれが何でしょう。クラブには女性会員はおりません。60名を超えていた会員数も40数名となって久しく、次代の会長・幹事候補者もまた、選択の余地はありません。先頭グループからは周回



11月15日 ガバナー公式訪問

遅れです。

今年度は様々な意味で喜多方RCのターニングポイントにしていかなければなりません。会員一人ひとりが変えて参ります。決して手遅れにしてはなりません。世界の変化に対応していくために。

喜多方 RAC ガバナー公式訪問報告

11月15日

会長 齋藤 菜生

(喜多方 RAC)

11月15日、喜多方RACにおいてガバナー公式訪問合同例会が開催されました。まずは、RAC用にプレゼン資料を準備し、我々のために噛み砕いた説明をしてくださったことに厚く御礼申し上げます。RIにおけるRACの位置づけや活動目標、財団の方針等について理解することができました。地域社会のニーズに合った奉仕活動を行うことと、国際奉仕事業にもチャレンジしていくことの重要性を改めて感じ、よりインパクトのある活動を目指したいという意識を共有することができました。また、「会員増強」をテーマにグループディスカッションを実施しました。「インフルエンサーとのつながりを大切にしながらSNSを活用すること」「ローターアクターの交友関係の中から仲間を増やすこと」が肝要であるという結論に至りました。奉仕活動の範疇や会員増強について共通していることは、喜



11月15日 ガバナー公式訪問

多方・福島という地域にとらわれず、広い視点で考えることが大事だということです。「友達」の少ない我々にはかなりハードルが高いですが、まずは「何か楽しそう」「一緒に活動してみたい」・・・このように思ってもらえるような雰囲気作りをしたいです。あと半年間、思い残すことのないよう取り組みます。

富岡ロータリークラブ事務所移転のご案内

事務所移転日 令和4年10月19日

— 旧住所 —

〒979-0333
福島県いわき市久之浜町久之浜字九反坪10
あぶくま信用金庫 久之浜支店2F
TEL: 0246-38-9561 FAX: 0246-38-9562

— 新住所 —

〒979-0201
福島県いわき市四倉町芳ノ沢1-65
株式会社 丸東 いわき支店2階
TEL: 0246-38-9561 FAX: 0246-38-9562
e-mail: d2530tomioka@lily.ocn.ne.jp

文書訂正のお知らせとお詫び

先般配付致しました「2022-23年度地区名簿」の記載内容に誤りがございました。

つきましては、下記の通り訂正させていただきます。ご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

訂正箇所

P99 (誤) いわき常盤RC 金土重順 会長 携帯電話番号 090-1491-3864

(正) 携帯電話番号 090-3365-2042

地区関係行事予定 (2023)

2023年					
1月		2月		3月	
職業奉仕月間		平和構築と紛争予防月間		水と衛生月間	
1	日	元日	1	水	
2	月		2	木	
3	火		3	金	
4	水		4	土	中央分区 IM
5	木		5	日	PETS (ウエディングエルティ)
6	金		6	月	
7	土		7	火	
8	日	国際協議会 (オーランド・マイアミ)	8	水	
9	月	成人の日	9	木	
10	火		10	金	
11	水		11	土	県中分区 IM 建国記念日
12	木		12	日	県北第二分区 IM
13	金		13	月	
14	土		14	火	
15	日		15	水	
16	月		16	木	
17	火		17	金	
18	水		18	土	ガバナー補佐研修③懇親会 LT
19	木		19	日	第4回全国 RAC 委員長& RA 代表合同会議
20	金		20	月	
21	土	後期地区委員会総会 (150名)	21	火	福島北 RC60 周年記念式典
22	日	いわき内郷 RC60 周年事業	22	水	
22	月		23	木	天皇誕生日
24	火		24	金	
25	水		25	土	県北第一分区 IM
26	木		26	日	地区チーム研修セミナー
27	金		27	月	
28	土	いわき分区 IM	28	火	
29	日	米山奨学生終了式			
30	月				
31	火				

2023年											
4月				5月				6月			
母子の健康月間				青少年奉仕月間				ロータリー親睦活動月間			
1	土			1	月			1	木		
2	日			2	火			2	金		
3	月			3	水	憲法記念日		3	土		
4	火			4	木	みどりの日		4	日		
5	水			5	金	こどもの日		5	月		
6	木			6	土			6	火		
7	金			7	日			7	水		
8	土	地区 RYLA 研修会		8	月			8	木		
9	日	地区 RYLA 研修会		9	火			9	金		
10	月			10	水			10	土		
11	火			11	木			11	日		
12	水			12	金			12	月		
13	木			13	土	地区研修・協議会（パルセ飯坂）		13	火		
14	金			14	日	須賀川 60 周年事業		14	水		
15	土	二本松あだたら RC 30 周年記念式典		15	月			15	木		
16	日	会津分区 IM		16	火			16	金		
17	月			17	水			17	土	事務担当者研修セミナー (LT)	
18	火			18	木			18	日		
19	水			19	金			19	月		
20	木	クラブ活性化セミナー 2023		20	土	全国 RYLA 研究会（札幌市）		20	火		
21	金	クラブ活性化セミナー 2023		21	日	全国 RYLA 研究会（札幌市）		21	水		
22	土			22	月			22	木		
23	日	米山奨学生歓迎オリエンテーション		23	火			23	金		
24	月			24	水			24	土		
25	火			25	木			25	日		
26	水			26	金			26	月		
27	木			27	土	国際大会（メルボルン）		27	火		
28	金			28	日			28	水		
29	土	昭和の日		29	月			29	木		
30	日			30	火			30	金		
				31	水						

新会員紹介

●中央分区 郡山 RC
橋本 裕 はしもと ゆたか
 ●入会日 2022年10月13日
 ●職業分類 スクラップ業
 ●勤務先 株式会社白川商店

●中央分区 郡山西 RC
尾崎 和典 おぎき かずのり
 ●入会日 2022年10月12日
 ●職業分類 放送業
 ●勤務先 (株)福島中央テレビ

●中央分区 郡山北 RC
村松真太郎 むらまつ しんたろう
 ●入会日 2022年10月4日
 ●職業分類 自動車販売
 ●勤務先 福島トヨタ自動車株式会社 郡山富久山店

●県北第一分区 二本松 RC
松本 善栄 まつもと よしえい
 ●入会日 2022年9月7日
 ●職業分類 土木業
 ●勤務先 有限会社 松本土建

●会津分区 会津若松中央 RC
岩澤 一幸 いわさわ かずゆき
 ●入会日 2022年10月11日
 ●職業分類 業務用冷凍冷蔵庫販売
 ●勤務先 岩澤冷蔵庫製作所

●いわき分区 いわき勿来 RC
高橋 正也 たかはし まさや
 ●入会日 2022年10月19日
 ●職業分類 信用金庫管理職
 ●勤務先 ひまわり信用金庫 植田支店

●県北第二分区 福島東 RC
矢内 俊行 やない としゆき
 ●入会日 2022年10月7日
 ●職業分類 保険代理店
 ●勤務先 (有)塚原保険事務所

●相双分区 富岡 RC
遠藤 知行 えんどう ともゆき
 ●入会日 2022年10月19日
 ●職業分類 サービス業
 ●勤務先 株式会社 Drops

●相双分区 富岡 RC
涌沢 正宏 わくざわ まさひろ
 ●入会日 2022年10月19日
 ●職業分類 自動車販売
 ●勤務先 株式会社マックスインターナショナル102事業部

職業奉仕委員会



渋沢栄一と職業奉仕

委員 **福西 宜孝**
 (会津若松中央RC)

1 渋沢栄一とは

渋沢栄一は、NHKテレビの大河ドラマ「青天を衝(つ)け」(昨年放映)の主人公。明治新政府の大蔵省役人として近代日本の国家建設に尽力したが、33歳で下野。その際に、「私は論語で一生を貫いてみせる。」という決意の言葉を述べた。退官後実業界に入り、500社近い会社の設立や経営に関与し、「日本の資本主義の父」と呼ばれた。

2 「信用」が基本

渋沢は、パリ万博視察の際に学んだ銀行や会社を日本に導入し、経済の基礎を築いた。これらは、「信用」を基本にお金を世に循環させる仕組みで、「信用」がなければ成り立たない。

ところが、急激な近代化、資本主義化を迎えた日本の商人は、海外から、「商道德の欠如」を指摘された。そこで渋沢は、日本の商人に対し、論語を援用して、「信用」などの商業道德の重要性を説いて回った。その講演の口述をまとめた本が、「論語と算盤」である。

3 「公益」の追求

渋沢は、「合本主義」を提唱し、[公益]の重

要性を主張した。「金を儲けたい」との思いは事業の推進力として必要だが、同時に、その結果として、「国や社会が豊かになる」、「人々が幸せになる」ことも必要と考えた。

「道徳とビジネス」、「公益と私利」は、実は「入れ子」になっていること、「そのバランスをうまく扱うこと」が肝要であるとも説いた。その例に、「混雑した改札口では、我先にと改札口に殺到するより、譲り合って順番に通ったほうが、早く通れる。」ことを挙げる。

4 ロータリーの「職業奉仕」との関連

3項で述べた改札口のたとえ話は、「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる。」というシェルドンの言葉に通じる。又、「公益と私利」が「入れ子」状態だという指摘は、決議23-34でいう「利己と利他の調和」に通じる。2項に記載した「信用」は、職業奉仕の基本である。

日本に健全な資本主義が根付いたことに、渋沢の職業奉仕は大きな貢献をしたと思われる。2024年に発行される新一万円札には、渋沢の肖像が描かれるという。その際に予想される渋沢ブームの機会に、ロータリーは、「職業奉仕」を世に喧伝し、自らの社会的認知度の向上を図るべきではあるまいか？

参考文献：「渋沢栄一『論語と算盤』の思想入門」守屋淳著 (NHK出版新書)

10月会員数報告と My ROTARY 登録率・生年月日登録率

※11月15日現在

分区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)	前月末会員数 (内女性)	1日付け入会者数 (内女性)	2日～月末入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月末会員数 (内女性)	例会 回数	My ROTARY 登録率※	生年月日 登録率※
中央 分区	郡山	97 (0)	101 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	102 (0)	4	22.55 %	36.27 %
	郡山西	40 (0)	40 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	41 (0)	4	70.73 %	17.07 %
	郡山東	31 (2)	32 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	32 (2)	2	87.50 %	62.50 %
	郡山南	90 (13)	90 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	90 (13)	3	74.44 %	100.00 %
	郡山北	39 (0)	40 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	41 (0)	4	51.22 %	19.51 %
	郡山西北	42 (2)	42 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	41 (2)	4	26.83 %	9.76 %
	郡山安積	56 (3)	55 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	55 (2)	4	25.45 %	29.09 %
	郡山アーバン	29 (14)	29 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	29 (14)	3	72.41 %	34.48 %
	郡山コスモス	17 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	1	100.00 %	64.71 %
福島グローバル	17 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	3	68.75 %	94.12 %	
中央分区小計		458 (38)	463 (37)	0 (0)	3 (0)	1 (0)	465 (37)	32	59.99 %	46.75 %
県北 第一 分区	福島	95 (7)	98 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	98 (6)	4	100.00 %	100.00 %
	二本松	39 (4)	40 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (4)	3	70.00 %	97.50 %
	福島南	65 (6)	67 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	67 (6)	3	74.63 %	100.00 %
	福島西	24 (1)	24 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (1)	3	83.33 %	100.00 %
	福島中央	47 (3)	49 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	49 (3)	3	95.92 %	100.00 %
	二本松あだたら	35 (5)	35 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (5)	3	100.00 %	100.00 %
	福島21	41 (4)	42 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (4)	4	85.71 %	100.00 %
	県北第一分区小計		346 (30)	355 (29)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	355 (29)	23	87.08 %
会津 分区	会津若松	51 (0)	51 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	4	36.54 %	94.12 %
	喜多方	43 (0)	44 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	46 (2)	4	91.30 %	100.00 %
	会津若松西	25 (1)	25 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (2)	4	56.00 %	96.00 %
	猪苗代	27 (4)	27 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	27 (4)	3	81.48 %	88.89 %
	会津坂下	33 (0)	33 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (0)	4	66.67 %	21.21 %
	田島	34 (0)	34 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	34 (0)	4	65.71 %	74.29 %
	会津若松南	14 (1)	16 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (1)	3	31.25 %	100.00 %
	会津若松城南	24 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	4	45.83 %	100.00 %
	喜多方中央	30 (1)	30 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30 (1)	4	100.00 %	100.00 %
	会津若松中央	19 (6)	20 (6)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	21 (6)	4	85.71 %	100.00 %
会津分区小計		300 (13)	304 (14)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	307 (16)	38	66.05 %	87.45 %
いわき 分区	いわき平	49 (0)	52 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	51 (0)	4	29.41 %	100.00 %
	いわき小名浜	71 (0)	71 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	71 (0)	4	18.31 %	98.59 %
	いわき勿来	36 (0)	36 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	36 (0)	4	36.11 %	97.22 %
	いわき内郷	25 (3)	23 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (3)	3	30.43 %	56.52 %
	いわき常磐	15 (0)	15 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (0)	3	46.67 %	33.33 %
	いわき平東	38 (3)	43 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (3)	3	81.40 %	89.37 %
	いわき四倉	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1	50.00 %	100.00 %
	いわき平中央	28 (4)	28 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	28 (6)	4	25.00 %	92.86 %
	いわき桜	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	3	90.00 %	100.00 %
いわき分区小計		274 (20)	280 (22)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	279 (22)	29	45.26 %	85.21 %
県北 第二 分区	飯坂	39 (5)	39 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (5)	4	100.00 %	100.00 %
	福島北	50 (1)	51 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (1)	4	100.00 %	100.00 %
	保原	28 (3)	29 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	29 (3)	4	55.17 %	100.00 %
	福島東	36 (3)	36 (3)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	37 (3)	3	81.08 %	100.00 %
	梁川	17 (3)	17 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (3)	4	70.59 %	100.00 %
	川俣	35 (2)	35 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (2)	3	65.71 %	100.00 %
	福島しんたつ	15 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	2	52.94 %	100.00 %
県北第二分区小計		220 (19)	224 (19)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	225 (19)	24	75.07 %	100.00 %
県南 分区	白河	40 (2)	40 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (2)	4	30.00 %	17.50 %
	須賀川	43 (1)	46 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	46 (1)	4	15.22 %	89.13 %
	東白川	12 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	4	41.67 %	100.00 %
	石川	34 (1)	35 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (1)	4	31.43 %	100.00 %
	矢吹	11 (1)	11 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	3	27.27 %	45.45 %
	白河西	65 (6)	66 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	66 (6)	4	96.97 %	100.00 %
	須賀川ぼたん	12 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	4	50.00 %	91.67 %
	白河南	15 (0)	14 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	4	7.14 %	0.00 %
県南分区小計		232 (11)	236 (11)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	236 (11)	31	37.46 %	67.97 %
相 双 分 区	原町	21 (0)	25 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (1)	2	16.00 %	96.00 %
	相馬	29 (4)	30 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30 (4)	3	26.67 %	100.00 %
	浪江	42 (2)	46 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	45 (3)	2	31.11 %	100.00 %
	富岡	38 (5)	43 (7)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	44 (7)	2	25.00 %	100.00 %
	原町中央	40 (6)	43 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (6)	3	18.60 %	100.00 %
	南相馬	22 (3)	22 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (2)	3	86.36 %	100.00 %
相双分区小計		192 (20)	209 (23)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	209 (23)	15	33.96 %	99.33 %
県中 分区	本宮	34 (8)	35 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (8)	4	31.43 %	100.00 %
	三春	23 (2)	23 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (2)	3	69.57 %	91.30 %
	常葉	25 (0)	25 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (0)	3	48.00 %	100.00 %
	滝根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2	100.00 %	100.00 %
	船引	46 (3)	49 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	48 (3)	3	66.67 %	100.00 %
小野	19 (1)	18 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (1)	3	22.22 %	55.56 %	
県中分区小計		149 (14)	152 (14)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	151 (14)	18	56.32 %	91.14 %
2530地区合計		2,171 (165)	2,223 (169)	0 (0)	10 (2)	6 (0)	2,227 (171)	210	57.65 %	84.69 %

※7/1現在会員数には、7/1入会者7名を含んでいます。



ロータリー国際大会 2023

2023年5月27日(土) ~ 31日(水)
オーストラリア/メルボルン

登録料	2022年12月15日まで	\$475
	2022年12月16日~2023年3月31日まで	\$575
	2023年4月1日~2023年5月31日まで	\$675

Rotary 国際ロータリー第2530地区 2022-23年度 第41回RYLA研修会 参加者募集

コロナ禍で若者が夢を持ちにくい世の中になっています。RYLA 研修会に参加したことで希望ある未来へのヒントをつかむことができることを願っています。来年度は全国大会が福島で開催されますので、各クラブから1名以上のRYLA 研修生のご参加をお願いいたします。当日は、ロータリアン2名を含め経済産業省資源エネルギー庁の木野正登様をお迎えし講演会を開催いたします。さらに、9日は福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」への視察も予定しています。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

テーマ 「生きる 未来への発信」

ワークショップ 「アンガーマネジメント」
～怒りの対処術～

開催日 令和5年4月8日(土) 9日(日)

講師 (株)岡田プランニング 代表取締役 岡田 友子 さん

開催場所 母畑温泉 八幡屋

海外視察雑感 ～百聞は一見に如かず～

講師 経済産業省資源エネルギー庁
廃炉汚染水処理水対策官 木野 正登 様

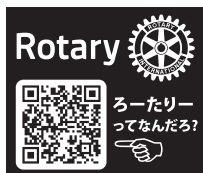
講師 田代行孝税理士事務所 税理士 田代 行孝 さん

RYLA研修会参加資格

18歳から40歳くらいまで / 学生、社会人、ロータリーファミリー
募集人数 80名 (定員に達した時点で締め切りいたします。)
参加費 16,000円

● 公共イメージIT委員会からのお願い ●

友人や知人の方にロータリーを紹介しましょう♪
スマホのカメラでQRコードを読み取ってください



一般向けサイト



Facebookページ

今月の表紙紹介

写真提供：
(一社) 喜多方観光物産協会



「雄国沼の絶景」
冬季間の雄国沼周辺は深い雪で覆われます。
初夏の高山植物の群生も見る人々に感動を与えますが、雪と雄国沼のコントラストも神秘的であり絶景です。